

単
元
名

～自然環境の調査と保全～

外来生物や絶滅の危機にある生物

教科書出版社名 (東京書籍)

○ 中学校 (3) 年 教科等 (理科)

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等でつけたい力)

・課題に対する自分の考えを、根拠を明らかにしてまとめ、わかりやすく表現する力。

(学校図書館等の活用でつけたい力)

・できるだけ多くの事実や確たる根拠をもとに、情報を分析し、整理する力。

・資料を適切に読み取り、調べたことを根拠にして、相手や目的に応じて伝える力。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

●情報収集…目的に応じて書籍やタブレット端末で調べ、必要な情報を集める。

●整理・分析…課題を解決するために調べたこと・考えたことをプリントにまとめ、自分の考えを整理する。

●まとめ・表現・発信…課題に対する自分の考えを、整理した情報や根拠をもとに分かりやすく他者に伝え、学習した成果を共有する場を設定する。

○ 学習の展開 (全6時間) (学校図書館等を活用した時間は☆)

第1次	生態系 (生物の数量的な関係・生物の数量のつり合い) について
第2次	生態系における生物の関係
第3次	炭素の循環と地球温暖化
第4次	自然環境の調査と保全①人間による活動と自然環境
第5次	自然環境の調査と保全②調べ学習
第6次	自然環境の調査と保全③発表

(本時5 / 6時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい 外来生物や絶滅の危機にある生物についてまとめる。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
5	<p>1. 本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>外来生物や絶滅の危機にある生物についてまとめよう。</p> </div> <p>2. 前時の学習を復習する。 ・外来生物について</p>	
20	<p>3. 【情報活用之力】</p> <p>① 学校司書や図書担当の先生が集めた本を活用し、情報を読みとる。(読み取る力)</p> <p>② 書籍やインターネットを利用し、多くの情報を集める。 集めた情報の信頼性については書籍で裏付けを行う。(調べる力)</p>	<p>・参考文献を必ず明記し、インターネットでの調査の場合は情報元の URL や日付などの必要な事柄を情報カードに記入するように伝える。</p>
10	<p>4. 【言語活動】</p> <p>・まとめたワークシートをもとに、班でやりとりをする。 ・やりとりを通して、付け加える情報があればメモをする。</p>	
10	<p>・班の中で共有した後、全体でも共有する。</p>	
5	<p>6. 本日の学習をふりかえる</p>	<p>・本時のふり返りと次時の確認</p>



(成果物)

